

工業蒲田

発行所 東京都東蒲田3丁目10番地
 電話 (732) 7821~3
 蒲田工業協同組合
 編輯及發行人員會
 機関紙編輯部委員會
 永印 森 忠 幸
 東京江東区深川新大橋2-5
 株式會社栄輝堂印刷所



年頭に際して

蒲田工業協同組合

理事長 川瀬春近



明けましておめでとうございます。組合員各位におかれましては、戦後最高と言われた物産旋風の吹きすさぶ、まことにひどかつた不況の年も、無事に切り抜かれて、新春をお迎えになりましたことを、衷心よりお慶びを申し上げます。

昨年中は、本組合の運営につきまして格段のご支援を賜り、殊に全館建設につきましては、時節柄にもかかわらず多額のご協賛を賜りまして、お陰をもちまして立派な会館が完成し、ご承知の通り、去る十二月二十日に落成式も滞りなく行うことができました。これ備に、組合員皆さま方のご協力の賜と、厚く御礼申し上げます。

昨年に引続き本年も、内外の情勢はますますきびしさを加え、労務費の高騰、収益率の低下、不渡り連鎖反応等々、深刻な経営危機がなお続くものと思われまふ。政府においても、一連の金融緩和措置を行い、不況対策を講じておられますが、残念ながら効果をおぼるまでには至っておりません。また、新年度予算編成等を通じ、積極的な不況対策をとることをご望みますが、この未曾有の危

機に際し、われわれはますます結東を固め、政府並びに関係当局に中小企業対策に抜本的施策を強く要望し、上部団体と和してこの実現に向けて熱心な運動を展開するとともに、われわれ自身も、政府施策にのみ依存することなく、現実のきびしさを深く認識し、なお一層の体質改善に、懸命の努力を重ね、あらゆる苦難を突破して、生き残って行かねばならないと存

年頭所感

東京都中小企業団体中央会

会長 衆議院議員 小山省二



おられます。内外の情勢はいよいよきびしさを加え、とくに深刻な経営危機に当面している中小企業を、どのようにして安定成長に転じさせるかが、国内経済の重要な課題となつてまいりました。産業界のなかで、中小企業の地位を確立させるには、総合施設の展開が必要なることは申すまでもありませんが、まず第一に高度成長政策から生じたヒズミを是正しなければなりません。既に一連の金融緩和措置がとられておりますが、残念ながら真の効果があけていないと思われまふ。金融、税制、労働力の需給、大企業との関連など、今年こそ、いわゆるキメのこまかな施策の充実を急がなければ

ならないと考えられ、中央会活動とともに、私自身も中小企業代表を兼ね、とくに深刻な経営危機にの一人として、政治活動に全力を注ぐ決意をかためております。新年度予算の編成を通じ、政府も経済政策に積極的な態度をとることになりましたので、大局的には景気回復の基盤がつくれたと思われまふが、政府施策に依存するだけでなく、中小企業みずから近代化に挺身することが不可欠であります。中央会活動も、そのような観点から、みなさまのよき理解者、協力者としての立場をつらぬいていくための体制強化をお約束いたします。施策の方向を見極め、中小企業への踏み台となりますよう。みなさまのご健勝と、ご活躍を祈念してまいります。

目次

- 年頭に際して ①
- 蒲田工業協同組合 理事長 川瀬春近
- 年頭所感 ②
- 東京都中小企業団体中央会 会長 小山省二
- 年頭所感 ②
- 日本中小企業政治連盟 総裁 鮎川義介
- 年頭所感 ②
- 東京都中小企業経営者協会 理事長 菅谷 颯道
- 新春放談会 ③④⑤
- 新年名刺交換パーティ ⑥
- 一筆啓上「スペシャル」 ⑥
- 業務報告 ⑥
- 明けましておめでとうございます ⑦
- 掲示板 ⑦
- 組合員だより ⑦
- 図書室だより ⑦
- ことばの泉 ⑦
- 組合員有志連名広告 ⑧

年 頭 所 感

日本中小企業政治連盟

総 裁 鮎 川 義 介



私はいつとはなしに数え年八十
七才の新春を迎えることになっ
た。とかこの年齢では、若人達
と伍して第一線に立つてやるの
はどうかと思われ、そんな考え
方では私の性が許さない。幸い
元気でまだ頭が呆けないので、
馬に鞭打って、今年こそはやる
ところまやると意気込んでい
る。

ご承知の通り、私の悲願とする
中小企業問題は、取り組んで既に
十年の月日を閲したが、その間の
業績を振り返ってみると、実のこ
ころ名ばかりで、実質を伴ってい
ない傾向にあると言わなければな
らない。即ち、中小企業のために
政党や政府が本気になってやっ
てくれたら、現在のような経済不況
に当ても、今直面しているよう
な中小企業界のみじめな目に逢わ
ずにすんだに違いない。

ところが、現実には政府が鳴り物
入りで宣伝している中小企業構造
の高度化、或いは近代化にして
その予算支出がこの十年全部合
せても五百億円足らずである。
これでは桁が二つか三つ間違っ
ては行かないかと思えない。
まったく唱えて行わずと評して
過言ではないだろう。

そこで、中政連では、周知のよ
うに、昨秋から中小企業問題の抜
本的な解決策として、
一、国は中小企業に対し、画期的
な低利、長期、かつ大量の近代
化合理資金を全額融資すること
を。



あけておめでとごい
ひどかった不況の年も、無事切
春開も近づいて参りました。

年 頭 所 感

東京都中小企業経営者協会

理 事 長 菅 谷 頼 道

総評率下の大手労組では、相変
らず大幅賃上げを呼号しておりま
すが、昨年の春闘賃上げ率は、主
要民間労組の一〇・三%に対し、
中小企業は二・一%と、これを
上廻っておりまして(労働省調
べ)、相次ぐ賃金相場の上昇は、
今や中小企業の負担能力を越える
域にまで達して、経営を圧迫し
ていることは承知の通りであります
日銀の中小企業の業況予測調査

と申しまして、従業員が生
活への配慮を無視することでは
ないことです。ここに、経営者の
苦悩があるのであります。
今こそ、経営者も、労働者も
お互いの不信を払拭して、一致協力
生産性向上に努力することこそ、
将来への労使共存其策を築く基
あることを、はっきりと自覚せね
ばなりません。

春闘が目指すいわゆるスケジ
ール闘争に対して、大企業経営者
が、いたずらに妥協し、賃金相
場を作り出す時代は、すでに過去
のものとなったと申されましょ
う。中小企業経営者は、大手筋の
作り出す賃金相場に惑わされるこ
となく、生産性の上昇に見合う定
期昇給が、少くとも現次元におい
ては妥当なものであることを、改
めて認識すべきであります。

同時に、その裏づけとして、減
税を含めた総合物価対策の確立を
強く政府に要望すべきであります
いささか所感を申上げ、皆様
のご健闘を祈って、年頭のご挨拶と
いたします。

一、中小企業に課せられた「弱い
者いじめ」の、不合理、不公平
な税制を撤廃すること。
以上の三点について、その実現を
強く自民党に迫る運動を展開して
いる。目下運動の方法としては、
以上要望の趣旨、および私のと
なして、佐藤総理から言質をと
たいきまつを明らかにしたボスタ
ーを作成し、これを三百六十万中

小企業の戸毎に貼って、広く社会
に訴え、かつ自民党の決断を望む
戦術をとっている。
自ら断言して憚らないが、今回
の中政連の運動は、中小企業、否
国連の盛衰を賭けたものと思う。
今年は何をおいても、中政連の新
事業が一日も早く達成されるよう
関係各位の協力を心から望んでや
まない。

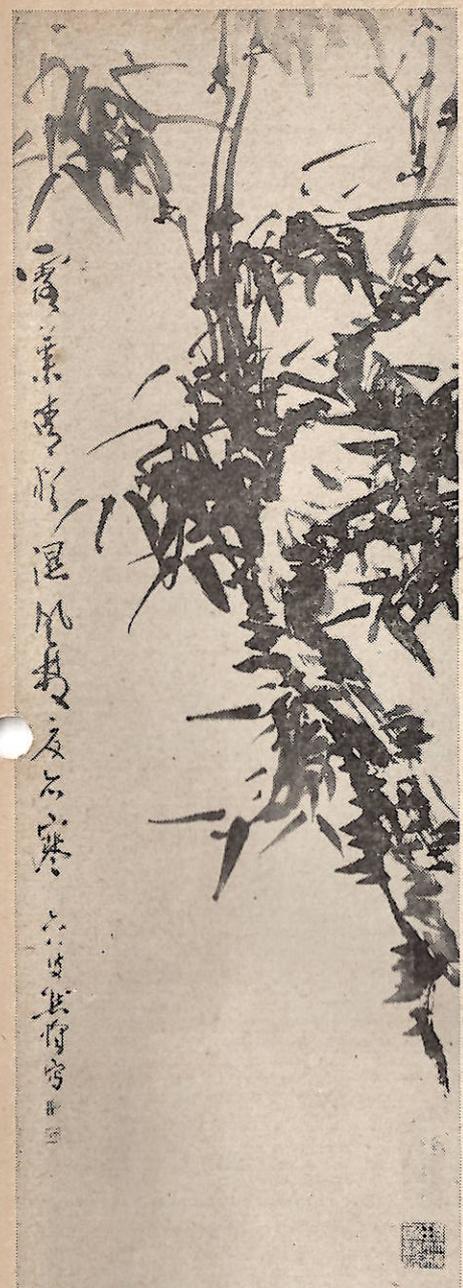
によりますと、人件費増加を経営
上の隘路とするものは、昨年の八
月で五九%も増加しているこのこ
とです。
このような、悪環境、悪条件の
続くもて、生産性、支払能力を
無視した賃金のみの一方的上昇は、
は、とうてい耐え得られないのが
中小企業の実情であります。

公共料金の値上げを始めとして
消費者物価の上昇方向は、労働者
ばかりでなく、経営者にも、また
深刻な負担過重となっておりま
す。卒直に申しまして、物価上昇を
理由とする賃上げ要求には、中小
企業としては、既に応ずる余裕が
ないというのが事実であります。

内 外 国
特許と商標の出願
懇切取扱

成島特許

新橋駅西口ステージ裏
山田ビル内
電話 (502) 0638 , 0639



マ ニ ラ ロ ー プ
軍 手、 そ の 他
工 場 清 掃 用 部 品

山 本 登 商 店

大田区蒲田 4-43-12
電 話 (731) 0453 (732) 9735

新春放談会

司会者 明けましておめでとう
ございます。

新春早々お集りいただき、恐縮に存じます。恒例の新春放談会を開催いたします。

新聞、雑誌等の座談会です、謝礼が出るようになっておりますが、この放談会では反対に、皆さんからおしゃべり賃として会費をいただいておりますので、どうか大いに勝手なことをしゃべっていただいて、機関紙の編集に協力してほしいと思っております。

では、早速始めたいと思っております。Aさんから……

A 新春放談会という事で皆さんにお集り願ったわけですが、現下の状況につきまして、殊にわれわれ中小工業界は四苦八苦の状態におかれていて、企業の運営はなかなか大変でして、如何にして生き残って行かか、という事でございまして……

司会者 新聞やその他のマスコミ等で、中小企業の倒産による悲劇が大きく扱われていますが、事実、倒産の現状は非常に大きな数字が出ており、しかも、これがだんだん精密化されつつあるという状態です。

そこで、先程Aさんが、生き残るのに懸命だと言われましたが、生き残るには、まず、現在の隘路がどこにあるのか、を考えたければならぬと思っております。

司会者 新聞やその他のマスコミ等、その他いろいろな隘路があると思いますが……

司会者 放談会ではございませぬが、編集の都合もございませぬが、私からテーマを出さしていただければ、皆さんの意見を伺うという事にしたいと思っております。

年初中々、何かとお忙しい中をお集りいただきましてありがとうございます。

B 会合など、いろいろな業種の方と一緒になるので、伺ってみたいです。稼働率はよいところで七〇%、悪いところで五〇%、大半が六〇%~七〇%ぐらいの稼働率のようです。勿論、不景気にな

東奔西走の有様でございます。いろいろな観点から皆さんが考えられているところを、忌憚なく仰言っていたら、われわれの企業経営の参考とするともに、機関紙の新年号を飾っていただきたらと思っております。

また、かかる大変な時期に、この組合を運営継続させて行くのことも大変な事で、組合員皆さんの協力なくしてはできないことですので、組合に対する意見も充分に拝聴したいと思っております。

佐藤内閣は、中小企業政策に今漸く本腰を入れて乗り出してきたような感じで、靴の上から足を掻くように、実績は出てきておりませんが、力を入れているという事はわかります。この上、更に希望が実際だろうと思っておりますが、しかし、現今のように、やつてもやつても赤字仕事のようなものでも、如何に中小企業と雖も限度がある、私はそんな風に感じております。

これを取扱う窓口へ行くと、全く話は違ってきて、あの書類の書類と、さんざん出かけておいて、永いのは半年もかかって審議し、それでいて、貸すとか、貸さないとか、担保があるとかないとか、足りるとか足りないとか、ああでもない、こうでもない、と、政府首脳部が考えていること、窓口では全く話が違ってくるのです。政府の政策を実行する立場にある窓口は、もっと迅速にやってほしいと思っております。二か月も三か月も審議した結果、お宅には金は貸さない、というのでは、中小企業はとも待ってられないのが実情です。政府の政策、即、窓口から中小企業に反映できるようにして貰いたいと思っております。

その点、商工中金では積極的にこれ以上の中小企業の倒産は許せないという政府の政策そのまま、如何なる相談にも乗るから中金へきてくれという積極的な呼びかけをやっていますが、非常に結構なことだと思っております。要は、隘路は根本的には仕事ですが、政府の政策を窓口が忠実にしかも迅速に行ってくれというのが、現在当面している金融機関に対する要望だろうと思っております。

司会者 Cさんはどうお考えですか。

C 隘路は二つあると思うので、一つは人件費の膨張であり、もう一つは売上減と利潤の低下で、この二つが中小企業の経営を非常に圧迫しております。

ご承知のように、人件費は三年のこのかた、上りっぱなしで、その上、利潤は逆に低下しているのです。先程Bさんが言われたように、売上増とそれに伴う従来通りの利

望ましいのは、政府のやうなところですが、現在、中小企業が生きる実際の政策を、窓口へ浸透させて欲しいという事です。

中小企業という類の人種は、粉をなめていても生きていく人種が多いですから、仕事があることによつて、その中で一万円しかないければ一万円を食っているし、十

それが、隘路は何か、ということですが、現在、中小企業が生きる実際の政策を、窓口へ浸透させて欲しいという事です。

根本的には仕事です。

中小企業という類の人種は、粉をなめていても生きていく人種が多いですから、仕事があることによつて、その中で一万円しかないければ一万円を食っているし、十

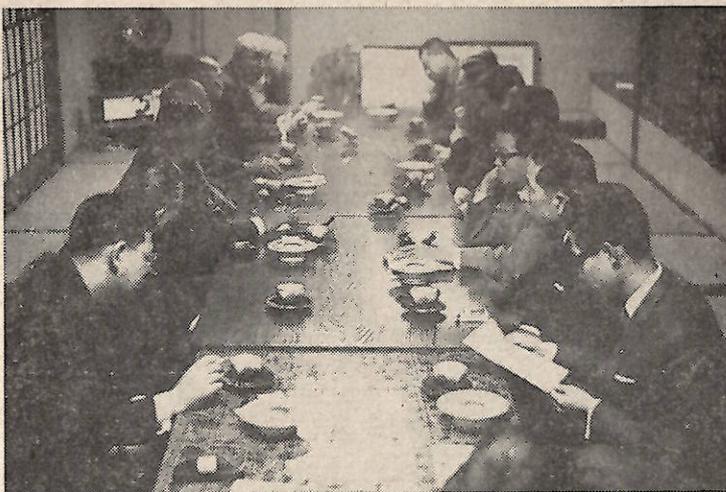
それが、隘路は何か、ということですが、現在、中小企業が生きる実際の政策を、窓口へ浸透させて欲しいという事です。

根本的には仕事です。

中小企業という類の人種は、粉をなめていても生きていく人種が多いですから、仕事があることによつて、その中で一万円しかないければ一万円を食っているし、十

それが、隘路は何か、ということですが、現在、中小企業が生きる実際の政策を、窓口へ浸透させて欲しいという事です。

根本的には仕事です。



出席者

(五十音順)

赤井 弘志氏

株式会社赤井製作所

秋山 一之助氏

有限工業株式会社

石森 憲蔵氏

株式会社東電舎

内田 卯助氏

株式会社内田製作所

大谷 圭紀雄氏

株式会社大谷造機所

川瀬 春近氏

株式会社清川製作所

神田 巖氏

神田産業株式会社

佐藤 精一氏

株式会社藤栄製作所

正田 龍三氏

事務局

武田 嘉平次氏

株式会社旭川製作所

竹中 栄吉氏

株式会社竹中機械製作所

武山 秀夫氏

顧問弁護士

戸上 皓司氏

事務局

富田 耕平氏

株式会社日伸製作所

長坂 精機株式会社
永森 忠幸氏
永森電機株式会社
野口 忠爾氏
株式会社羽田ハイパ製盤所

☆一番軽く ☆静かで ☆丈夫な

よるい戸

株式会社 ナショナルシャッター

石炭 卸小売
ウエス 布手袋
有限会社降旗商店

東京都大田区西六郷1丁目38
電話 蒲田 (731) 5733

大田区西糀谷3丁目19番6号
電話 羽田 (741) 1330・4519

(次頁へ)

(前頁より)
要は、この二つの圧迫のためにわれわれは日夜苦勞しているわけです。
D 絶対にありますよ。
E 勿論、賃金の引下げはできませんよ。しかし、賃金は下げ

言わなければ
わからぬ

司会者 大企業が中小企業分野にまで喰い込んできて、中小企業を非常に圧迫しているというところもあると思いますが…
C 大企業は、自分が儲かればなんでもやろうとしていますが、その原因を追求してみますと、金融機関が大企業に余りに金を貸し過ぎて、それが集げつき、仕方なく追加貸しをし、最後には重役を送るの、監査役を送るのというところになり、なにがなんでも儲けなくては、というところから儲けをせり、中小企業が儲かっている分野にどんどん進出したりあるいは買収したりして、中小企業圧迫の大きな原因をなしております。金融機関が資金投資だけでなく、経営の面に入ってしまったら、こいついっしょに結果になるのです。だから、経済組織そのものも悪いのですよ。こういう点を佐藤内閣はどう考えているのか…
B 確かにそうですね。
D 借りの金を返せないほど借金をするからで、全く経営者がたらしなさいと思いますね。

大企業では
一時帰休制度があるが

司会者 現在、仕事が減っていきなればいけないと思います。賃金を下げるためには、付加価値を大きくしなければならぬので、先程、BさんとCさんが言われたように、仕事が減ってきているので、どこでも生産指向から販売指向へと、受注獲得に一生懸命で、当然そこに過当競争が起るのが現状ではないでしょうか。
D 日本は工業立国でなければならぬというところは、誰も常識でわかっていてる筈なのに、政府は、米の値上げとか農業政策には非常に力を入れてるが、工業、殊に中小工業に対する施策は殆んどやらない。この方面に対する積極的な施策が必要だと思えます。現に、若し労働者がこないと、実的に工業品以外の生産品は相当値上りしているにも拘らず、われわれの工業品は値が下がる



を使わなければならぬのです。そこで、高賃金の労働力を、安値のよい労働力に如何にして変えるか、という問題と、一部設備を更新して、一人当りの生産性を高めるといふこと以外に道はないと思っております。
F 年功序列型賃金からなかなか脱皮できず、と言っても支払能力が少ないため、結果的には、職能給と年功序列型賃金との中間のような形となっております。というのは、職能賃金が上つてきて、これに比例して勤続労働者の賃金を上げていらないから、こういう形になっております。
F アメリ力では労働者の横すべりが利きますからね。
司会者 日本の現状では、横すべりが利きましたら困りますからね。
F 補給がつきませんよ。
司会者 そこに問題がありますね。
F そこに悩みがあるのです。
G 根本的には、待遇をよくするだけの利潤を得ておれば、設備の更新もできるでしょうし、問題はなないのですが、皆さんが先程言われたように、親企業が社内でコストダウンでできない面を、下請に合理的でなしにおつづけ、自分のところで金融をある程度やらなくてはならないのに、支払手形を延ばして下請にそのシフを押しつけているから、必要な適正労働力も設備の更新も、悩み種々ということになるのだと思えますね。
司会者 われわれの生きる道も結局は、大企業と同等の取引ができなくては、なかなか骨が折れる



日本人は、彼奴が小便するから俺も小便しようというふうなもの、他が大きくなるから俺も大きくなろうと、手前の金がないのにやるからこつこつこつになるのです。
E 勿論、賃金の引下げはできませんよ。しかし、賃金は下げ

司会者 現在、仕事が減っていきなればいけないと思います。賃金を下げるためには、付加価値を大きくしなければならぬので、先程、BさんとCさんが言われたように、仕事が減ってきているので、どこでも生産指向から販売指向へと、受注獲得に一生懸命で、当然そこに過当競争が起るのが現状ではないでしょうか。
D 日本は工業立国でなければならぬというところは、誰も常識でわかっていてる筈なのに、政府は、米の値上げとか農業政策には非常に力を入れてるが、工業、殊に中小工業に対する施策は殆んどやらない。この方面に対する積極的な施策が必要だと思えます。現に、若し労働者がこないと、実的に工業品以外の生産品は相当値上りしているにも拘らず、われわれの工業品は値が下がる

を使わなければならぬのです。そこで、高賃金の労働力を、安値のよい労働力に如何にして変えるか、という問題と、一部設備を更新して、一人当りの生産性を高めるといふこと以外に道はないと思っております。
F 年功序列型賃金からなかなか脱皮できず、と言っても支払能力が少ないため、結果的には、職能給と年功序列型賃金との中間のような形となっております。というのは、職能賃金が上つてきて、これに比例して勤続労働者の賃金を上げていらないから、こういう形になっております。
F アメリ力では労働者の横すべりが利きますからね。
司会者 日本の現状では、横すべりが利きましたら困りますからね。
F 補給がつきませんよ。
司会者 そこに問題がありますね。
F そこに悩みがあるのです。
G 根本的には、待遇をよくするだけの利潤を得ておれば、設備の更新もできるでしょうし、問題はなないのですが、皆さんが先程言われたように、親企業が社内でコストダウンでできない面を、下請に合理的でなしにおつづけ、自分のところで金融をある程度やらなくてはならないのに、支払手形を延ばして下請にそのシフを押しつけているから、必要な適正労働力も設備の更新も、悩み種々ということになるのだと思えますね。
司会者 われわれの生きる道も結局は、大企業と同等の取引ができなくては、なかなか骨が折れる

フクロウプロパンと重油

業務用 請負 工事 請負 増設 工事 新設

ソリ油 油 油 油 油 油
リ灯 油 油 油 油 油
ソ白 燈 油 油 油 油
ガロ 機 油 油 油 油
ウロ シル 油 油 油 油
ア ア ア ア ア ア
ア ア ア ア ア ア

アジア石油特約店

株式会社 朝日商會

横浜市鶴見区市場町1681
TEL 045 (50) 1325

石油 重油

ガソリン

大協石

機 軽 燈

械 油 油 油

油 油 油 油

特約店

株式会社 川上商會

大田区安方町290
電話 (732) 3278 (代表)

(前頁より) G さういじです。

政府の宣伝に

おどらされるな

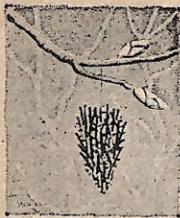
司会者 Hさん、H 話は一寸もとに戻るのですが、私は、貧困な日本の政治力のPRに余りまどわされるといけないのではないかと、という考え方を持っております。

例えは、高度成長の政策が発表されますと、先行投資をしなければならぬのか、私の属している種工場では年率十何%の伸びでもって膨大な設備をしてきたわけですが、それが今になって、人員整理とか、下請に対する仕事の吸い上げだとか、とあわてているようにです。

結句、日本人の特性として、非常に感情的に走る国民性から、政府のPRに過度に刺激されて踊らされてしまつていふようなことを、今更ながら反省しております。

そういう点で、経済界を理解しなかつた、指導できるような政治家の出現を望んでおりますが、われわれとしても、心すべきことではないかと思つています。

したがって、今、政府は公債発行だとか、減税だとか、言つておられますが、余り頼ると危険ではないかと考えています。



とにかく、相当な企業が、こゝで整理されないと、需給のバランスはとれないのではないかと、目下Cが發達する過程において、フランスも、ドイツも、イタリアも、企業の倒産がすさまじい勢いで広がつたというように、とも考え合せて、司会者が言われた如何にして生き残るかということが、これからのわれわれの最大のテーマとなるわけですが、月並な表現をすれば、私のほうでもコストダウン以外に道はないと思つております。

その方法としては、少数精鋭主義で、一人当りの分け前を大きくするといふような資金の在り方、その他いろいろの手は勿論打たなければならぬのですが、本年は品質管理、工程管理にポイントをおいてやって行きたいと思つております。

司会者 Jさん、お願いいたします。先程、Cさんは、資金は上りつばなした、と言われましたが物価が年々一〇%近く上つていっているから、給与も一割以上は上げてやりたいといふのが私の気持ちです。

したがって、それが払えるよう利潤をあげるべく、研究会を開いて勉強しているような次第です。しかし、われわれができる範囲といふのはそういう程度で、結局は政治の大きな力で、大会社の支持を抑制したり、物価の高騰を抑制したり、その他いろいろの手段を是正して行つて貰いたいと思つております。

うらないで

希望を持とう



念願しております。

K 景気のよい時に、企業内容の充実をはかり、自己資本を蓄積しておかなければならぬのに、儲けの一部を保留すると税金がかかるという税制自体を改正しなれば日本の企業の健全化はできません。

司会者 次は、本年度の経済の見える状態、米でもだんだん値見通しについてですが、Aさん、き回しているところが多くなって減

いのではないかと思っています。司会者 同感ですね。内部保留の確保は非常に大切です。先日も中政連でこの問題を提起したので儲けの一部を保留すると税金がかかるという税制の改正は、あらゆる手をつくしても、やり遂げなければならぬ問題と思つています。

き上げていくために、Bさんのお話のように、事実三割は減つておられます。

そこで、別の仕事をこころと、設備をしなければならず、それにはやはり借入金で賄つていこうということになって、その利息負担、その他にウエイトがかかり、自然淘汰といふか、やはり弱いものが負けて、強いものだけが生き残る状態になりますので、景気は来年もよくなるのではないかと思つております。

反面、総評は、どこに計算基礎をおいているのか知りませんが、春闘の目標を八、〇〇〇円のペー・ス・アップにおいておりますが、一体、現在の日本の企業で、八、〇〇〇円の賃上げをして、やって行ける企業があるのか、どうか、非常に疑問に思つておりますが、これは、われわれの力ではどうにもならないところで、保守と革新との対決は、なおひびくようになって行かないかと存じます。

いろいろの点から、余程の努力がなければ、現状維持はむづかしいのではないかと、したがって、景気がよくなるというふうなことは一寸考えられないですね。

L 暗い話ばかり出ているので、私も現状から推してみれば同感と申し上げざるを得ないので、沿つよう努力したいと思つています。

司会者 協同組合の在り方についてのご意見が出ましたが、役員会にも諮り、できるだけその線に沿つよう努力したいと思つています。

いろいろの高麗を拜聴いたしました。したがって、急ぎました。

き上げていくために、Bさんのお話のように、事実三割は減つておられます。

そこで、別の仕事をこころと、設備をしなければならず、それにはやはり借入金で賄つていこうということになって、その利息負担、その他にウエイトがかかり、自然淘汰といふか、やはり弱いものが負けて、強いものだけが生き残る状態になりますので、景気は来年もよくなるのではないかと思つております。

反面、総評は、どこに計算基礎をおいているのか知りませんが、春闘の目標を八、〇〇〇円のペー・ス・アップにおいておりますが、一体、現在の日本の企業で、八、〇〇〇円の賃上げをして、やって行ける企業があるのか、どうか、非常に疑問に思つておりますが、これは、われわれの力ではどうにもならないところで、保守と革新との対決は、なおひびくようになって行かないかと存じます。

いろいろの点から、余程の努力がなければ、現状維持はむづかしいのではないかと、したがって、景気がよくなるというふうなことは一寸考えられないですね。

L 暗い話ばかり出ているので、私も現状から推してみれば同感と申し上げざるを得ないので、沿つよう努力したいと思つています。

司会者 協同組合の在り方についてのご意見が出ましたが、役員会にも諮り、できるだけその線に沿つよう努力したいと思つています。

いろいろの高麗を拜聴いたしました。したがって、急ぎました。

き上げていくために、Bさんのお話のように、事実三割は減つておられます。

そこで、別の仕事をこころと、設備をしなければならず、それにはやはり借入金で賄つていこうということになって、その利息負担、その他にウエイトがかかり、自然淘汰といふか、やはり弱いものが負けて、強いものだけが生き残る状態になりますので、景気は来年もよくなるのではないかと思つております。

反面、総評は、どこに計算基礎をおいているのか知りませんが、春闘の目標を八、〇〇〇円のペー・ス・アップにおいておりますが、一体、現在の日本の企業で、八、〇〇〇円の賃上げをして、やって行ける企業があるのか、どうか、非常に疑問に思つておりますが、これは、われわれの力ではどうにもならないところで、保守と革新との対決は、なおひびくようになって行かないかと存じます。

いろいろの点から、余程の努力がなければ、現状維持はむづかしいのではないかと、したがって、景気がよくなるというふうなことは一寸考えられないですね。

L 暗い話ばかり出ているので、私も現状から推してみれば同感と申し上げざるを得ないので、沿つよう努力したいと思つています。

司会者 協同組合の在り方についてのご意見が出ましたが、役員会にも諮り、できるだけその線に沿つよう努力したいと思つています。

いろいろの高麗を拜聴いたしました。したがって、急ぎました。

塗料一般・塗装機器・接着剤

タナベラッカー

岩田の エアコンプレッサー
エスプレーガン

パッキン剤の最高峰

スリーボンド

昭

株式会社 昭和塗料商会

東京都大田区南蒲田 1-21-12
電話 東京(738)代表 1151~5番

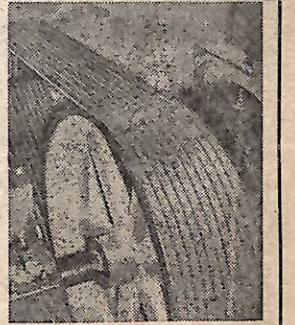
三星調帯の平Vベルト

東北ゴムのゴムホース

ゴム・石綿・皮・パッキング

ファイバー・フェルト・ビニール製品

三馬ゴム・履物・合羽・手袋



蒲田ゴム株式会社

大田区蒲田 3/22/6 (京浜第一国道夫婦橋際)
電話 (732) 3771(代)~4

明けまして

おめでとうございます

編集部員一同

明けましておめでとうございませうと念願しておりますので、本年もご指導ご鞭撻をお願いいたします。

不況下の正月を迎え、皆さま方には、自企業をどう経営して行くか、それぞれに構想をお練りのことと存じます。

本機関紙「工業蒲田」も、皆さまのご支援ご協力によりまして、お蔭さまで、各方面から好評をいただいております。ここに厚く御礼申し上げます。

機関紙として、いささかなりとも皆さまのお役に立ち、しかも、親しみ愛されるものに育てていき



異動
▽東京都品川労働事務所長平井昇氏は、今回新宿労働事務所に
▽東京品川労働事務所長平井昇氏は、今回新宿労働事務所に
▽東京品川労働事務所長平井昇氏は、今回新宿労働事務所に

代表者 変更
▽株式会社日本
代表者 変更
代表者 変更

図書室だより
左記の図書が新しく参りましたのでお知らせします。



ことばの泉
君がため
春の野に出でて
若菜つむ
吾が衣手に
雪は降りつつ

一月の行事は、元旦の初詣でから始まり、いろいろと盛り沢山ありますが、七草がゆについで、春の七草を食べる風習は、中国から伝わったものといわれていますが、日本でも古くから行われてきており、同じ七草でも、秋の七草とは

七草がゆ
小正月
これは、小正月の火祭り、左義長、鬼の火、三九郎焼などとも呼ばれていますが、この祭りの起源はわかりません。しかし、相当地古くからあったようで、平安朝のころの記録にも見受けられます。

趣きが多々違ふものです。今この層にはありませんが、と正月と云って、いろいろな行事をすする風習が残っています。有名な行事としては、農山村で行われている「どんと焼き」があげられます。

この行事は、大い二人の子供が一組となり、その一人が十五日の夕方、ナタか棒で、果樹の幹を叩いて傷をつけたら、「なるかならぬか、ならねば伐るぞ」と言い、他の一人が「な

御集會に
お祝いに
御法要に
せひ鳥七の
幕の内弁当折詰の御利用を

鳥七

オ	0	6	3
コ	9	0	1
コ	9	9	8
コ	9	2	0

(731)
(738)
(738)

営業所
宮自

謹賀新年

フランス料理

グ リ ル 双 葉

大田区蒲田 5-23-5
電話 蒲田 (731) 2 4 5 1

学校新聞
組合協会会報

校友会雑誌
卒業記念アルバム

株式会社 栄輝堂印刷所

東京都江東区深川新大橋2の5
電話 東京 (634) 4 7 6 1(代表)

事務用品と紙
速時配達

日本法令様式

京浜線大鳥居駅前

水野紙文具店

TEL (742) 6 3 6 1(代)

大田区蒲田三ノ一四ノ一四(京浜線踏切前)

電話蒲田(731) 三三三〇
三三三〇
三三三〇
三三三〇

美し

謹賀新年

蒲田工業協同組合員有志

(五十音順)

株式会社 愛国鍛工所
 株式会社 赤井製作所
 株式会社 旭川製作所
 亜細亜バルブ株式会社
 有明工業株式会社
 株式会社 安藤鉄工所
 岩佐工機株式会社
 株式会社 内田製作所
 エビナ電化工業株式会社
 株式会社 太田鉄工所
 株式会社 大谷造機所
 合資会社 大津鉄工所
 大野化学機械株式会社
 岡田鋌金株式会社
 岡本工業株式会社
 株式会社 加藤製作所
 加藤電線株式会社
 株式会社 蒲田工場
 株式会社 蒲田鑄造所
 株式会社 川端工作所

神田産業株式会社
 株式会社 気球製作所
 有限会社 崎陽工業
 株式会社 清川製作所
 有限会社 京浜鑄造所
 小出鉄工所
 光和建设株式会社
 株式会社 小長井製作所
 株式会社 コロナ電業社
 株式会社 近藤製作所
 合資会社 佐々木発条製作所
 三幸機械株式会社
 株式会社 清水鉄工所
 昭和精密工業株式会社
 城南木工株式会社
 株式会社 新海製作所
 信光工業株式会社
 杉谷金属工業株式会社
 関屋窯炉工業合資会社
 太産工業株式会社

株式会社 竹中機械製作所
 大東機械株式会社
 大和印刷社
 株式会社 土谷製作所
 株式会社 辻村鑄工所
 ティ・ヴィ・バルブ株式会社
 株式会社 寺岡精工所
 有限会社 東亜製作所
 株式会社 藤栄製作所
 東海通信工業株式会社
 東京軽電機株式会社
 東京索道株式会社
 株式会社 東京精密器具製作所
 株式会社 東電舎
 東洋防錆工業株式会社
 株式会社 鳥海製作所
 株式会社 中谷機械製作所
 株式会社 中山電機工芸社
 長坂精機株式会社
 永森電機株式会社
 合資会社 西野機械工業所
 株式会社 日伸製作所
 株式会社 日鍛製作所
 日東築炉工業株式会社

日本エレクトロニクス株式会社
 株式会社 日本礦油商会東京工場
 日本樹脂工業株式会社
 日本ギヤイン無段変速機株式会社
 日本中空鋼株式会社
 日本メラミン株式会社
 羽田釀造有限公司
 株式会社 羽田発条製作所
 株式会社 羽田パイプ製造所
 有限会社 林バルブ製作所
 株式会社 原田鍛工所
 株式会社 蛭田電機製作所
 深尾電線製造株式会社
 株式会社 福田製作所
 藤田工業株式会社
 株式会社 不二ダイカスト製作所
 有限会社 古川塗装工業所
 有限会社 文化精工
 株式会社 ナショナルシャッター
 武蔵塗装工業株式会社
 有限会社 武藤鉄工所
 恵工業株式会社
 株式会社 山本金属研究所
 株式会社 山本電機製作所